

(大島町)

『年頭挨拶』

大島町の皆さま、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。本年も二ヶ月に一度、このコーナーを通じて、支庁が実施する事業等についてご案内してまいりたいと思います。

さて、昨年土砂災害防止法による土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定を実施し、大島町による警戒避難態勢の見直しが行われました。本年は1986年に起こった三原山噴火から30年目を迎えます。この機会に改めて災害対策全般を見つめ直し、大島の皆さまの安全で安心な暮らしに向けて取り組んでまいります。

また、本年はアジア自転車競技選手権大会と全日本選手権自転車競技会が、大島で開催されます。2月には大島公園・大島高校・椿花ガーデンが申請している国際優秀つばき園の認定を決する、国際ツバキ協会の総会が中国で開催されます。こうした大きなイベントにおいて、世界に誇れる大島の魅力を積極的に発信することにより、島全体の活性化に繋がると確信しております。

本年も大島支庁では、大島町の皆さまの安全・安心や地域活性のため全力を挙げて取り組んでまいりますので、事業へのご理解とご協力をよろしく願い申し上げます。

新しい年が、皆さまにとって明るく希望に満ちた一年となりますことを、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

大島支庁長 赤木 善弘

(利島村)

『年頭挨拶』

利島村の皆さま、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。本年も二ヶ月に一度、このコーナーを通じて、支庁が実施する事業等についてご案内してまいりたいと思います。

さて、都は島民の方々の熱いご要望を受け、昨年、人工海浜を整備いたしました。砂浜のある海水浴場が、島民の皆さまにとって新たな憩いの場となり、永く親しまれていけば幸いです。

また、利島村では、トビモンオオエダシャクの大量発生が椿産業に悪影響を与えており、引き続き防除等の対策を行ってまいります。古くから椿は利島村の大切な産業であり、歴史ある利島の椿を保全することは大変重要です。

本年も大島支庁では、利島村の皆さまの安全・安心や地域活性のため全力を挙げて取り組んでまいりますので、事業へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新しい年が、皆さまにとって明るく希望に満ちた一年となりますことを、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

大島支庁長 赤木 善弘

(新島村)

『年頭挨拶』

新島村の皆さま、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。本年も二ヶ月に一度、このコーナーを通じて、支庁が実施する事業等についてご案内してまいりたいと思います。

さて、昨年は防災に関して、土砂災害（がけ崩れ、土石流、地滑り）から生命を守るために、土砂災害の恐れのある個所について基礎調査を開始いたしました。今後、基礎調査の完了後には警戒区域を指定し、災害対策を順次進めてまいります。

また、新島では平成25年度から和田浜地先に漁場造成を実施していましたが、本年で竣工する予定です。併せて、イセエビ・天草資源の増産への取組を行うなど、漁業の振興を図ってまいります。

本年も大島支庁では、新島村の皆さまの安全・安心や地域活性のため全力を挙げて取り組んでまいりますので、事業へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新しい年が、皆さまにとって明るく希望に満ちた一年となりますことを、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

大島支庁長 赤木 善弘

(神津島村)

『年頭挨拶』

神津島村の皆さま、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。本年も二ヶ月に一度、このコーナーを通じて、支庁が実施する事業等についてご案内してまいりたいと思います。

さて、大島支庁では、道路整備事業である鉄砲場の『天上橋』について、平成28年度の早期に供用開始を目指して工事を進めております。この橋が、島の皆さまの暮らしに大きく役立てば幸いです。

また、神津島村においては、天上山線の林道事業や、神戸山斜面崩落への対応に係る治山事業、防波堤の整備といった港湾事業など、多種多様な事業をしっかりと進めてまいります。

本年も大島支庁は、神津島村の皆さまの安全・安心や地域活性のため全力を挙げて取り組んでまいりますので、事業へのご理解とご協力をよろしく願い申し上げます。

新しい年が、皆さまにとって明るく希望に満ちた一年となりますことを、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

大島支庁長 赤木 善弘